

顕彰

ご荣誉をたたえ、心からお祝い申し上げます。



旭日双光章

吉本正博 先生（下関市医師会）

令和2年4月29日

永年にわたり保健衛生の向上と、地域医療の発展に寄与された功績により受章されました。



旭日双光章

西村公一 先生（山陽小野田医師会）

令和2年11月3日

永年にわたり保健衛生の向上と、地域医療の発展に寄与された功績により受章されました。



瑞宝双光章

荒木加四子 先生（宇部市医師会）

令和2年4月29日

永年にわたり保健衛生・環境の向上と、学校保健の推進に寄与された功績により受章されました。

顕彰



文部科学大臣表彰

小嶋英幸 先生（下関市医師会）

令和2年10月13日

永年にわたり学校医として児童生徒の健康管理及び保健指導に努め、健康保持増進のために尽力された功績により受賞されました。



厚生労働大臣表彰

内平孝雄 先生（防府医師会）

令和2年2月26日

永年にわたり公衆衛生事業に尽力された功績により受賞されました。



厚生労働大臣表彰

奥田昌之 先生（山口大学医師会）

令和2年7月1日

永年にわたり安全衛生活動の指導的立場にあり、地域、団体又は関係事業場の安全衛生水準の向上・発展に多大な貢献をされた功績により受賞されました。



厚生労働大臣表彰

城戸研二 先生（山陽小野田医師会）

令和2年10月19日

永年にわたり、社会保険診療報酬支払基金の審査の充実・向上に貢献され、医療保険制度の発展に寄与された功績により受賞されました。

顕彰

山口県選奨

西田一也 先生（吉南医師会）

田中駿 先生（宇部市医師会）

松本良信 先生（防府医師会）

令和2年11月20日

保健衛生・環境等の社会福祉の推進に貢献された功績により受賞されました。

山口県救急医療功労者知事表彰（団体）

社会医療法人いち樹会 尾中病院

令和2年10月13日

救急告示病院、病院群輪番制病院として、数多くの救急患者を受け入れているほか、地域包括ケアシステムにおいて地域住民の急変時の受け入れを積極的に実施された功績により受賞されました。

山口県へき地医療功労者知事表彰（団体）

松岡医院（熊毛郡）

令和2年10月21日

永年にわたり、へき地診療所への医師派遣など、へき地医療の確保に貢献された功績により受賞されました。

山口県教育功労者表彰

砂川功 先生（山陽小野田医師会）

令和2年11月19日

永年にわたり、教育委員として教育行政の推進に寄与された功績により受賞されました。

顕彰

山口県教育功労者表彰

猪熊哲彦 先生（宇部市医師会）

伊藤正博 先生（山口市医師会）

梅原美枝子 先生（徳山医師会）

野村恒民 先生（徳山医師会）

岸田健伸 先生（下松医師会）

令和2年11月19日

永年にわたり、学校医として学校保健の振興に寄与された功績により受賞されました。

山口県学校保健連合会表彰

（学校保健功労者）

米田敬 先生（下関市医師会）

市原巖 先生（萩市医師会）

秀浦信太郎 先生（下松医師会）

令和3年1月14日

永年にわたり、学校医として学校保健の振興に寄与された功績により受賞されました。

山口労働局長表彰

神徳真也 先生（防府医師会）

井手宏 先生（岩国市医師会）

令和2年6月24日

永年にわたり、産業医として献身的に活動され、地域の安全衛生水準の向上発展に寄与された功績により受賞されました。

公衆衛生事業功労者表彰

（日本公衆衛生協会）

猪熊哲彦 先生（宇部市医師会）

令和2年2月26日

永年にわたり、公衆衛生事業に尽力された功績により受賞されました。



ホッ！これで安心。

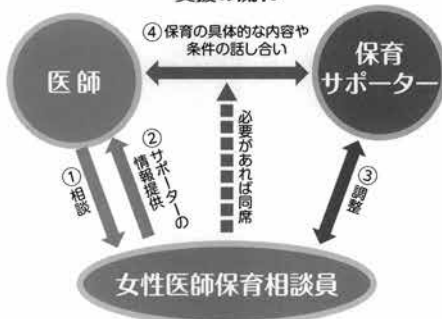
保育サポーターバンクとは…

- 平成21年に山口県医師会に設立しました。
- 目的は、医師が仕事と家庭を両立させることです。
- 支援内容は、保育と併せてできる範囲であれば制限はありません。
- 報酬は医師とサポーターが話し合って決めます。
- 利用している医師から感謝の声が寄せられています。

支援の例

- 子どもと一緒に医師宅でママが帰るまで留守番
- 子どもと一緒に医師宅で留守番をしながら、家族の夕食の支度や簡単な掃除
- ママの都合が悪い時の保育園の迎えと、引き続いて塾への送り
- 残業の日の保育園の迎えと、その後サポーター宅での預かり(子どもの食事を含む)
- ママが当直の日、パパが緊急呼び出しを受けた時のサポーター宅での預かり(待機を含む)
- 学童保育終了時の迎えとその後医師帰宅までいっしょに過ごす

支援の流れ



- 詳しいことのお問い合わせや、サポーターの支援を受けたい時は、下記にご連絡ください。女性医師保育相談員がすぐに対応いたします。山口県内の医師はどなたでも利用できます。
- その他、バンクの運営とは別に、県医師会の女性医師保育相談員は、保育園入園等や民間のベビーシッター派遣に関する相談も受け付けて、できる限りの仲介・調整をします。お気軽にご相談下さい。



山口県医師会 保育サポーターバンクをご活用ください。

仕事と家庭(育児)の両立を目指している
医師の方々へ

育児で困ったら、まずお電話かメールをください
男性医師からの相談も受け付けます

山口県医師会 女性医師保育相談員

TEL090-9502-3715 9:00~17:00

メール・FAXはいつでも受け付けます。

E-mail hoiku@yamaguchi.med.or.jp / FAX083-922-2527

山口県医師会は、育児中の働く医師を応援します!